



Title	投稿規定
Citation	北方言語研究, 11
Issue Date	2021-03-20
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/80932
Type	bulletin (other)
File Information	NoLS11_06_InstructionsForAuthors.pdf



[Instructions for use](#)

投稿規定

2020年2月28日改定

1. 投稿資格： 投稿は日本北方言語学会会員に限る。共著の場合は筆頭者がこの条件を満たしていればよい。なお編集委員会から、非会員に執筆を依頼することもある。
2. 原稿種別と内容： 原稿は北方言語にかかわる和文または英文による「論文」／「資料・研究ノート」とし、エントリー時にその種別を明示すること（ただし査読結果によっては種別の変更を提案することもある）。投稿は未公開の完全原稿に限り、投稿時点で他誌に応募していないこと、また既発表とかかわる部分については原稿中で明記すること。「北方言語」の範囲については、地域としておおむね北東アジアから北米まで、言語分類としてアルタイ諸語、アイヌ語、古アジア諸語、北米諸語を対象とするが、必ずしもこれ以外の言語を排除するものではない。
3. 著作権と二次利用： 写真・図版等の著作権等使用許可に関しては執筆者が責任を負う。掲載後の論文／資料・研究ノートを他誌等に転載したり、自サイトで Web 公開したりする場合は編集委員会の許可を得るものとする。
4. 投稿件数と原稿枚数： 原則として、同一著者による投稿は種別を問わず 1号1件までとする。論文／資料・研究ノートとも原則として 20 ページ以内（規定の書式による仕上がりページ数）。超過を希望する場合は相談に応じる。
5. 査読： 論文／資料・研究ノートとも投稿後、2名の査読を経るものとする。査読者は編集委員会が選定・依頼し、投稿者に対しては匿名とする。なお、本誌の趣旨に合わないとは編集委員会で判断した原稿は査読を行う前の段階で掲載を断ることがある。
6. 校閲と校正： 母語によらない原稿の場合（英文サマリーを含む）は必ず事前に母語話者の校閲（ネイティブチェック）を済ませること。別途定める「原稿書式」にしたがった完成原稿で提出してもらうが、印刷入稿前に著者校正 1 回を可とする。
7. 掲載誌進呈と Web 版の公開： 執筆者には掲載誌 2 冊を呈する。また、執筆者は Web 版（北海道大学学術成果コレクション HUSCAP）での公開にも同意するものとする（抜刷は提供しないが、Web 版からのダウンロードが可能）。
8. 原稿募集と編集日程： 毎年、学会ホームページ*および会員メーリングリストで通知するが、おおむね次のとおり。

8月下旬	原稿募集
9月下旬	エントリー締切、査読者選定・内諾
12月中旬	原稿締切、査読者への送付（査読期間 2 週間）
1月上旬	査読結果とりまとめ、著者に返送（修正期間 2 週間）
1月下旬～2月中旬	修正稿締切、査読者再チェック、編集作業、著者校正
2月下旬	印刷入稿
3月中旬	発行

9. 原稿提出： 事務局**あてにメール添付等で提出する。ファイルの形式とファイル名については「原稿書式」参照。

*日本北方言語学会ホームページ <https://hoppougengo.web.fc2.com/>

**日本北方言語学会事務局メールアドレス hoppougengo-owner@googlegroups.com